

Q. 沖縄で本土復帰前の一時期、NHKのテレビ番組に民間企業のCMが入っていたのは本当？

A. 本当です。それには以下のような事情がありました。

1959（昭和29）年11月1日、沖縄初の民間テレビ局である沖縄テレビ放送（OTV）が開局しました。翌年6月1日には、民間ラジオ放送を行っていた琉球放送（RBC）が、テレビ放送も開始して、ラジオ・テレビ兼営放送局となりました。当時、本土のテレビ番組を沖縄で放送するには、一旦フィルムに収録してから空輸されていました。そのためにニュースなどの即時性が求められる番組も、本土から遅れて放送されていました。沖縄は外国扱いだったので、フィルムの輸出入の通関業務が大変だったそうです。また沖縄芝居やのど自慢大会の中継など、沖縄県内の自社による番組製作が盛んに行われました。

1964年9月1日、鹿児島と沖縄を結ぶマイクロ波回線が開通しました。マイクロ波にはテレビ電波も乗せられたので、沖縄でも本土と同時にテレビを視聴することが出来るようになりました。しかし費用面では、大きな問題がありました。当時、RBCの参加するTBS系列には鹿児島に南日本放送がありました。OTVの参加するフジテレビ系列では福岡のテレビ西日本が最南端局でした。OTVは、回線負担料の面から劣勢に立たされていました。一方、NHKは、米国施政権下の沖縄に進出する糸口を探していました。そこで、NHKとOTVとの協力関係が生まれ、NHK番組が主にOTVで放送されることになりました。またNHKは、RBCとも番組提供契約を結び、少数ですがRBCにもテレビ番組を提供しました。

NHKから沖縄の民間テレビ局への番組提供は、当時の本土での放送法第9条第2項7号による外国放送局への番組提供業務として取り扱われる事となり、またNHK番組にCMを付ける事が認められました。著作者や実演家に対する権利処理については、著作者や実演家の諸団体をまとめた著作者実演家懇談会（後に日本著作者団体協議会と日本芸能実演家団体協議会に分裂）が設立されて、沖縄での再放送料が支払われました。

スポーツ以外のNHK番組にCMを付ける際には、番組の前後に挿入することとし、番組そのものは中断してはならないという制約がありました。30分番組にCMを付けると中途半端な時間になるため、番組編成でも苦労したそうです。しかしNHK番組に民間企業のCMを入れられる事は、スポンサーの獲得には有利に働きました。また当時の沖縄ならではの面白い例として、1968年のNHKの朝の連続テレビ小説「あしたこそ」の録画を昼に放送した際には、スポンサーだった味の素のお椀のマークで朝の時刻表示の部分を隠したそうです。

その後1967年9月19日に公布された琉球政府による立法第122号（放送法）で、沖縄での公共放送局である沖縄放送協会（OKH、1972年5月15日の本土復帰後はNHK沖縄放送局に移行）が規定され、10月2日に発足しました。12月22日に先島で宮古放送局と八重山放送局が、また翌1968年12月22日に沖縄本島で中央放送局が開局しました。これに伴って、NHK番組はOKHに移行し、民間テレビ局で放送されていたCM付きのNHK番組は1968年末頃に終了しました。（横山）

参考資料

安里慶之助『放送余闇～草創期のラジオ・テレビ～』私家版 1989年 pp. 101-102, 152-154, 172-177

NHK沖縄放送局史編集事務局編『NHK沖縄放送局史～NHK・OKH70年のあゆみ～』NHK沖縄放送局 2012年

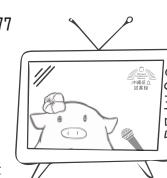
pp. 35-38, 46

『沖縄テレビ放送50年史』沖縄テレビ放送株式会社 2010年 pp. 56-61

『沖縄放送協会史』沖縄放送協会資料保存研究会 1982年 pp. 22-23, 26-27, 41, 52

宮城悦二郎『沖縄・戦後放送史』ひるぎ社 1994年 pp. 167-170, 200, 203

琉球放送株式会社50年史編纂委員会編『琉球放送50年史』琉球放送株式会社 2005年 pp. 67-68, 年表



利用案内

開館時間 9:00 ~ 20:00

休館日 火曜日・年末年始・特別整理期間

※1月1日(木)~4日(日)は休館いたします

※図書館専用の駐車場はありません。近隣の有料駐車場をご利用ください

■館内への食べ物の持ち込みはご遠慮ください

飲み物は、密閉できる容器であればお持ち込みいただけます

※5階郷土資料室は完全飲食禁止です

■携帯電話などの通信機器はマナー モードに設定してください

お電話は4階・5階の電話ボックスをご利用ください

■館内は撮影禁止です。撮影には別途申請が必要です

図書館カレンダー 1月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
は休館日です。						

VOL.
205
2026年1月号

沖縄県立図書館

としょかん

つうしん

—すべての島んちゅに本との出会いを—

図書館通信



沖縄県立図書館
ホームページ
QRコード

新年、あけましておめでとうございます 館長 大宜見勝美

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、県立図書館をご愛顧いただき感謝申し上げます。

当館は、昨年12月より新たな試みとして、遠隔地貸出サービスの試験運用を開始しました。これまでの遠隔地での返却サービスを一步進めて、貸出も出来るようになります。まずは、試験的に公立図書館3館を協力館として開始します。来年度は更に協力館を増やしていく計画です。

今年は午年になります。図書館の利用者が飛躍的に増えることを目標に、県民の皆様のニーズに応えるよう職員一同真心を込めて頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。皆様の来館を心よりお待ちしております。

全国高等学校ビブリオバトル沖縄県大会2025開催報告



令和7年12月6日、沖縄県立図書館にて本大会が開催されました。県内高校生による熱い書評合戦が繰り広げられ、「人を通して本を知る」喜びを共有する場となりました。激戦の結果、沖縄県立名護高校 宮城大和さんが紹介した本がチャンプ本に決定！宮城さんは2月の全国大会に出場します。全国大会の様子は「ニコニコ動画」で配信予定です。沖縄から熱いエールをお願いいたします。ご参加・ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

優勝

沖縄県立名護高等学校
宮城 大和 『向日葵の咲かない夏』道尾秀介 新潮文庫

準優勝

沖縄県立首里高等学校
田名 美羽 『方舟』夕木春央 講談社
沖縄県立辺土名高等学校
嘉教 稲萌 『本を守ろうとする猫の話』夏川草介 小学館
沖縄県立豊見城高等学校
辻野 亜弥 『残像に口紅を』筒井康隆 中公文庫

放送大学沖縄学習センター客員教員による公開講演会 日本復帰以降の沖縄における耕種農業の変容とこれからの展望

放送大学沖縄学習センターの客員教員による公開講演会を開催します。

日 時：2026年1月17日（土）14:00～15:30

場 所：図書館3階ホール

参 加：無料、定員50名

申 込：放送大学沖縄学習センター

TEL:098-895-5952 メール：okinawa-h@ouj.ac.jp

テマ：日本復帰以降の沖縄における耕種農業の変容とこれからの展望

講 師：小川 譲（沖縄国際大学特任教授）

内容

1972年の日本復帰以降、サトウキビの単作地帯として知られた沖縄農業は、航空機の貨物便や予冷設備を有するフェリー輸送などによって、本州の主要産地である野菜類や花き類の冬季端境期を狙った県外出荷を中心に、花き類や野菜類を主体とする本島や離島における産地形成が認められます。

本講演会では沖縄の耕種農業を中心とする地域農業の変容と今後の展望について考えていきたいと思っています。



放送大学入学個別相談会も同日開催！

時間：10:00～17:00
(最終受付16:00)
場 所：図書館3階エントランス
参加費：無料
申 込：放送大学沖縄学習センター
TEL:098-895-5952
メール：okinawa-h@ouj.ac.jp

沖縄県立図書館では、毎週水曜日に新着図書が新着図書コーナーに展示されます。
ここでは「県立図書館の本のデータ登録」をしているスタッフが「これぞ！おすすめ！」と感じた本を紹介します。※こちらで紹介された本は新着図書コーナーに展示した後、それぞれ本棚に戻されます。貸出、予約は資料コードをご活用ください。

■郷土資料（琉球・沖縄関係資料）5階

予約用資料コード 1010474037

もずく

うるま市の“いちはん”をもとめて
うるま市立海の文化資料館／編
出版：うるま市立海の文化資料館 出版年：2025.10

内容紹介

全国トップクラスの生産量！うるま市の「もずく」のすべて。本書は、豊富な写真と図表で、養殖の手順や、もずくと海のつながりを解説。歴史から市の重要産業としての姿まで、うるまのもずくを分かりやすく紹介する一冊です。

予約用資料コード 1010561775

沖縄唯一の日本旅館女将の「愛されるおもてなし」
初めてでも「ただいま」と言いたくなる 富島 美樹／著
出版：あさ出版 出版年：2025.10

内容紹介

リゾート地・沖縄で唯一の日本旅館「名嘉真荘」の女将が、「愛されるおもてなし」の精神と旅館経営への思いを綴る一冊。心温まる秘訣が詰まっています。接客に携わる方や、沖縄の新しい経営論に興味がある方へお薦めです。

予約用資料コード 1010623377

沖縄の本屋さんとおすすめ本ガイドブック
室井 昌也／編著 出版：論創社 出版年：2025.11

内容紹介

個性豊かな沖縄の本屋さんや図書館など13組への貴重なインタビューを収録。沖縄の読書文化を支える人々の熱意が伝わる本書は、沖縄の書店・図書館巡りが好きな方や、沖縄を深く知るための本を探している方へお薦めです。



■一般図書 4階

予約用資料コード 1010567103

世界の食器図鑑 歴史・技法・名品
玄馬 純美子／著 米山 明泉／著 加納 奏美子／監修
出版：平凡社 出版年：2025.9

内容紹介

和洋の名作食器を写真で比較し、歴史・技法・ジャンルをやさしく解説するビジュアル図鑑。製造の基礎から、マイセン、ノリタケ、やちむんなど、器をめぐる国際交流の歴史にも迫る一冊は、食器や陶芸に興味がある方、食卓を豊かにする器の知識を身につけたい方へ特にお薦めです。



予約用資料コード 1010552048

寿命が尽きるか、金が尽きるか、それが問題だ
こかじ さら／著
出版：WAVE出版 出版年：2022.11

内容紹介

Uターン後、平均90歳の高齢者4人を世話をむき出した介護エッセイ。介護を経験した人が深く共感できる、きれいごとなしの日々を描き、老い方を問う本書は、現在介護に携わる方や、老後の問題に現実的に向き合いたい方へお薦めの一冊です。



予約用資料コード 1009441401

精神病者私宅監置の実情
金川 英雄／著 出版：金剛出版 出版年：2024.12

内容紹介

江戸時代から現代までの隔離の歴史や私宅監置の実情を大量の調査記録や史料から浮き彫りにした貴重な資料集。現代の精神医療や高齢者介護の問題も示唆する本書は、医療史、福祉、人権問題に关心のある方や、研究資料をお探しの方へ特にお薦めです。



展示案内

沖縄県立図書館で予定されている展示をご紹介します。特に記載がない場合は、3階展示エリアでご覧いただけます。
※展示によっては内容・日程等変更がある可能性もあります。

12/17~1/12	那覇工業高等学校グラフィックアーツ科卒業作品展	那覇工業高等学校
12/24~1/5	明るい選挙啓発ポスター・コンクール優秀作品展示	沖縄県選挙管理委員会
12/24~1/5	令和7年度 年末年始の交通安全県民運動パネル展	沖縄県 生活安全安心課
1/7~1/12	公共交通ビジョン策定のためのアンケート周知パネル展	沖縄県 交通政策課
1/7~2/2	学生たちの伝えるウチナーネットワーク：「オキナワ・沖縄の過去・現在・未来—教員・若者の絆を中心に未来をつくろう—」成果展示	株式会社うなあ沖縄
1/7~2/2	第12回フクギテジタルフォトコンテスト写真展	沖縄県 環境再生課
1/14~2/9	沖縄県産素材の魅力を再発見「WELLNESS OKINAWA JAPAN®」	沖縄県健康産業協議会
1/14~1/19	おきでん「ひかりの風景」デジタル写真コンテストパネル展示	沖縄電力
1/21~1/26	鉄軌道の啓発・啓蒙展示	沖縄県 交通政策課
1/21~2/16	命どう宝 移民の歴史	沖縄県 交流推進課
1/28~2/23	がんピアサポート展～経験したからこそ分かり合えること～	琉球大学病院がんセンター(沖縄県地域統括相談支援センター)
通年	博物館 12/3~2/23 いのちのカタチ展—好奇心の標本箱— 美術館 12/3~1/19 ベトナム、記憶の風景展	沖縄県立博物館・美術館
通年	開発途上国・SDGs・国際協力を知る資料やJICA沖縄の施設・事業を紹介	JICA沖縄

12/3~2/2 5階 須藤利一と南島 ——没後50年回顧展—

12/17~1/5 年末年始！お掃除展示

12/24~1/12 親子で楽しむ遊び特集

1/7~1/19 芥川賞・直木賞展示

12/3~3/30 作曲家 塚本一実 楽譜・譜面展第10回ぬちぬぐーじさびらコンサートinミニギャラリー 摩文仁委嘱作品「龍潭水鏡」他

1/14~1/26 新年に、新しい本との出会いを (TRC)

子どもの読書活動推進エリア

1/5~1/19	【絵本・子どもの本】おしょうがつ
1/5~1/26	【ティーンズ】受験生応援
1/21~2/2	【絵本・子どもの本】せつぶん
1/28~2/16	【ティーンズ】心温まる物語

わらびんちゃ～だより



子ども読書活動推進エリア担当職員が
今月のおすすめ本を紹介します♪



えほん あけましておめでとうございます

さむい日にはアツアツのカレーライスが食べたくなりませんか？1月22日はカレーの日です。

そこで、2026年最初のわらびんちゃ～だよりは、カレーの本を紹介します。

読めばカレーが食べたくなることまちがいなし！ぜひ借りて読んでみてくださいね♪



えほん 2~4歳におすすめ

かえるとカレーライス

長新太／著 福音館書店 1996.1



ほくはかえる。ほくの住む池の目の前にはお山があるよ。ある時お山が爆発してカレーラーーが出てきた。お山はまるで大きなカレーライスのようになった。ほくはおやまにのぼってカレーを食べる。パクパクパク…。たくさん食べておなかがいっぱい！最後にクスっと笑える、カレーライス山のおかしいおはなし。

予約用資料コード 1001254778

おはなし 小学1~2年生におすすめ

カレーライスおかわり！

つちだ よしはる／著 絵 あかね書房 2008.8



予約用資料コード 1008124131



1月のおはなしの森

■1月15日(木)

定例おはなし会

■1月17日(土)

世界のえほん読み聞かせ会

■1月22日(木)

えいごでおはなし会

場所：県立図書館3階おはなしの森

時間：10:30～（約30分）

全てのおはなし会は参加無料です。
どうぞ気軽にご参加ください。

1月の空とぶとしょかん

図書館未設置町村等の住民に読書機会を提供するため、空とぶ図書館(移動図書館)を開催しています。

北大東村

■1月16日（金）15:00～19:00

■1月17日（土）8:30～10:30

会場：北大東村保健福祉センター

竹富町 西表西部

■1月25日（日）14:00～19:00

■1月26日（月）9:00～12:00

会場：西表上原複合型福祉施設

こんなこともできます！

- 持ってきてもらいたい本のリクエスト
- 新しく利用者カードを作りたい
- 調べもの相談
- 島・集落の課題解決
- 図書館等運営の相談
- 県立図書館電子書籍の見かた
- マイライブラリーの見方など

2025年1月の北大東村開催の様子

たくさんのおはなし！



リクエスト等

北大東村教育委員会（大城）

☎0980-23-4138

竹富町教育委員会

☎0980-87-6257（古見）

その他問い合わせ

沖縄県立図書館広域サービス室

☎098-894-7078

